

令和元年度 第2回 自治体等FM連絡会議 東京23区地域会 開催報告

東京23区地域会代表幹事 東京都墨田区 企画経営室 公共施設マネジメント担当
安里 寛紀

開催日 令和2年1月16日（木）午後2時から午後4時50分まで

開催場所 墨田区役所庁舎12階 121会議室

参加者数 37名（15区30名、その他6団体7名）

1 講演（14：10～15：10）

テーマ「先端民間事例に学ぶ公共施設の計画的な修繕の進め方」

講師 大高 宣光 氏

株式会社KENアソシエイト 代表取締役社長

【講演の主なトピック】

- 固定資産管理の手法
- 維持管理と固定資産管理
- 工事履歴管理の重要性
- 建物管理へのBIMデータの活用
- 日常的な施設点検の事例
- FMにおけるデータベースの重要性



講師が実践・支援されてきたFM事例をもとに、施設の修繕計画作成における、適正な固定資産管理と工事履歴を踏まえた現況の把握の重要性等についてご講演いただきました。



2 事例発表 (15:10~15:30)

テーマ「施設の計画的な修繕をめざして」

発表区：墨田区

墨田区の公共施設マネジメント担当が、平成27年度に策定した長期修繕計画をもとに計画的な修繕を推進してきた経緯について、関係部署との具体的なやり取りも含めて説明しました。

3 意見交換 (15:45~16:45)

テーマ「計画的な修繕の進め方について」

登壇者：株式会社KENアソシエイト代表取締役社長

大高 宣光 氏

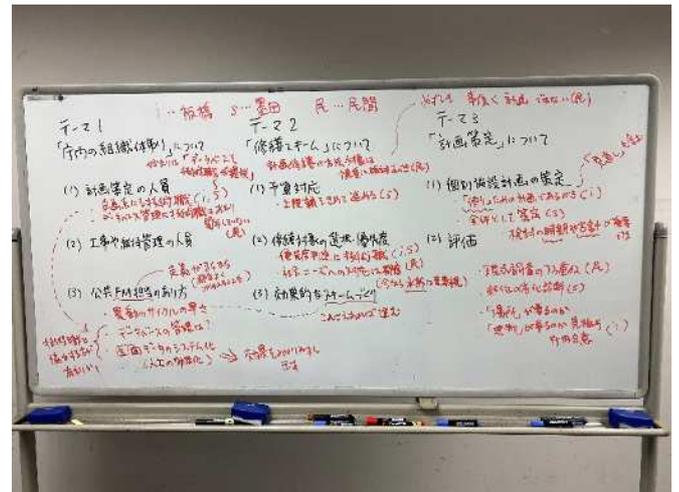
板橋区政策経営部教育施設担当課長（教育委員会副参事兼務）

千葉 亨二 氏

墨田区企画経営室公共施設マネジメント担当課長

戸梶 大

3人のパネラーを迎え、事前アンケートをもとに用意したテーマに沿ってパネルディスカッションを実施しました。図面等のデータを一元化することの重要性、それを実現するための理想的な組織体制などについて熱い議論が交わされました



4 その他 (16:45~16:50)

大高講師にご講評をいただいた後、代表幹事から次年度事業計画（案）を説明し、次回地域会（予定）についてお知らせしました。

東京23区地域会も今回で通算9回目の開催となりました。今回は新たな試みとして、意見交換をパネルディスカッションの形式で実施しました。会場全体で議論を共有できたことについて多くの参加者から好評をいただきました。今後も様々な方法を検討しながら、23区地域会を通じて、顔の見える学び合いの場として情報交換や交流により知識を深めていきたいと思っております。ご講演・ご発表頂いた皆様、ご参加頂いた皆様、並びに関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

【連絡担当者】 墨田区 企画経営室 公共施設マネジメント担当 安里

TEL：03-5608-1455

FAX：03-5608-6407

メール：KOU MANE@city.sumida.lg.jp